

交渉情報	NO.114	信越支社郵便事業本部 オペレーション部
JP労組 信越地方本部	2013年7月22日	添付資料:2枚

ももゆうパック運送計画について

信越支社郵便事業本部オペレーション部は、本日（7月22日）「ももゆうパック運送計画」について地方本部に説明してきました。

標記概要は長野南局における「ももゆうパック」取扱数増加に対応するため、臨時運送施設を設定するものです。集積所施設、開設期間は例年の概要とほぼ同様としています。運送便等について昨年との主な変更点は、2便パターンを増やしたことと、長野南局へ規定便の余席状況を確認し、空きがあれば便間を活用し送付するとしたことです。

開設期間中の取扱物数は、昨年 38,200 箱、今年は 42,900 箱を想定しており、作柄・生産量は昨年と比べ「並・多」と見込んでいます。

これに伴い、突発臨時便も想定しています。また集積所における労働力配置は8名の期間雇用社員の採用と既存1名（コントローラー）で対応するとしています。時間帯については 10:15～19:00（7H、コントローラー）、12:00～16:00（4H）、15:00～19:00（4H）です。

開設期間は平成25年7月29日（月）～同年8月30日（金）です。集積所の設置、ダイヤグラム等については支社資料を参照願います。

【労使対応】 情報提供